



次第

- ① 地区概要
- ② 農地・農業用施設の管理
- ③ 共有財産を守るために
- ④ まとめ
- ⑤ 今後の展望

①地区概要

田	18.6ha
畑	4.2ha
水路	13.5km
農道	3.6km
ため池	3箇所
主要作物	米

①地区概要

- 構成員
農家：94件
非農家：81件
- 開始年度
平成19年度

②農地・農業用施設の管理



③共有財産を守るために



③共有財産を守るために (ため池勉強会)



③共有財産を守るために(ため池勉強会)

◆ 始めたキッカケ
農業者で池干しを開始

10年前、地区内3池に
コウノトリが飛来

地元の団体も参加
(老人クラブ、婦人会、小学生、
地元企業)



③共有財産を守るために(ため池勉強会)

令和3年、上荘小学校で「ため池ふるさと教育プログラム事業」を開始
(小学4年生：座学2回 小学6年生：座学2回、実習1回)

同時に協議会と地元企業が「ため池教室」を実施

- ため池のしくみ
- ため池の歴史
- ため池に棲む生き物
- ・・・etc



③共有財産を守るために(ため池勉強会)

子どもたちが農業やため池の大切さを学ぶ



③共有財産を守るために(グリーン作戦)

平成19年より開始
町内会全員参加

ため池、農道の
草刈りは必要
だけど...

高齢者や女性、
子供たちは草刈機や
ノコギリの使用は**危険**

熊手や火ばさみで
町をキレイに！



③共有財産を守るために(グリーン作戦)

毎年、清掃箇所を
ローテーションで変更



みんなが使う共有財産
をキレイにする



共有財産の大切さを再認識
良好な農村環境保全に寄与



④まとめ

・ため池勉強会やクリーン作戦の継続的な実施

・農地維持活動への非農家の参加が浸透

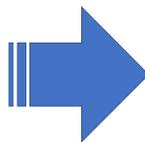
・持続的な農村環境保全の土台が確立

⑤今後の展望

非農家参加による
農地維持活動



ため池勉強会・
クリーン作戦の
継続実施



将来を担う
後継者の育成

薬栗地区の美しい
農村環境を永きに
渡り保全

ご清聴ありがとうございました

